

貨物室扉の締結金具とは…

航空機胴体下部に大型貨物コンテナを収納する貨物室があり、大きな貨物室扉が取り付けられている。機体と圧の高い圧力に耐荷して貨物室扉を機体にしっかりと固定する為、機体構造側に確実に固定/ロックする締結金具が取り付けられており、高強度・耐食性が要求される。

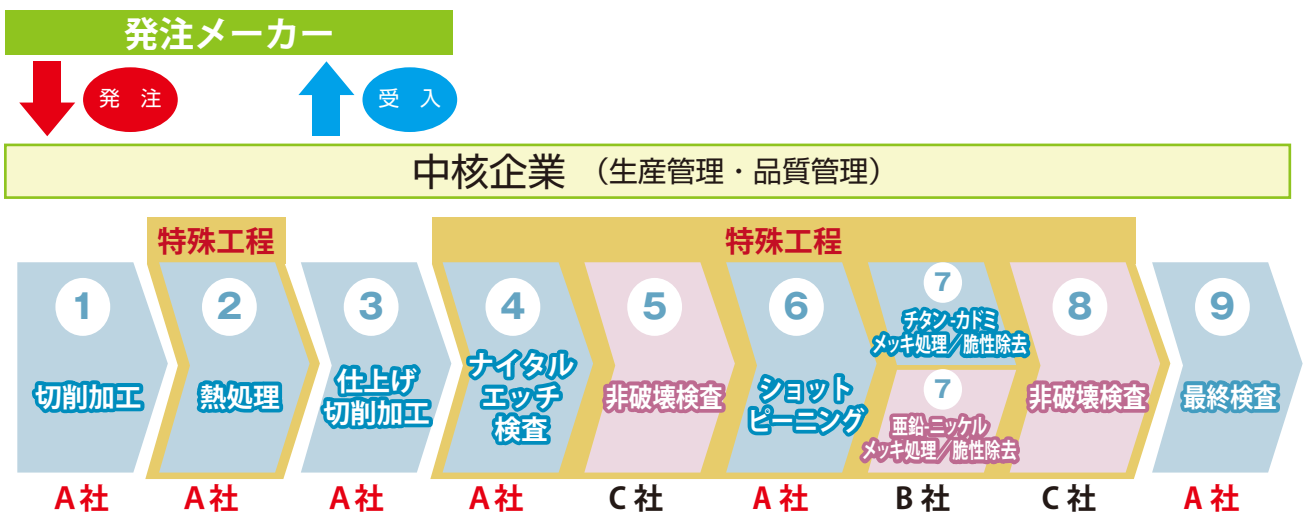


生産概要

- 材 料 高張力鋼(ニッケルモリブデン鋼)
- 切削加工 難削材である高張力鋼を5軸加工機で複雑形状に切削加工

- 表 面 処 理 耐食性を確保するため、試作品Aにはチタン-カドミメッキ処理適用。また、試作品Bにはチタン-カドミメッキ処理の代替として、対環境性に優れた亜鉛-ニッケルメッキ処理を適用。今回の試作品には塗装工程は適用していない。

生産工程 A社、B社、C社の連携による生産



一貫生産 構成企業

中核企業	A社	航空機用難削材等に優れた切削加工技術と高精度切削設備を有し豊富な実機生産実績を持つ。中核企業として本試作の取りまとめ、切削加工、ショットピーニング他の請負作業の統括業務を担当。
協力企業	B社	優れたメッキ処理技術と処理設備・分析機器を保有する。亜鉛-ニッケルメッキ処理工程を担当。
	C社	航空機部品の非破壊検査に優れた検査技術と検査設備を有し多くの生産実績を持つ。磁粉探傷検査 工程を担当